作業療法だより

むし暑い日が続き、涼しさが待ち遠しい毎日ですね。
今回の作業療法だよりでは、患者様の作品の一部をご紹介したいと思います。
手先の細かな動きの練習や、認知機能面の低下予防、また、楽しくリハビリを行うために様々な手工芸を取り入れて行っています。

折り紙・ちぎり絵

左の金魚の折り紙は片麻痺の方、右のちぎり絵カレンダーは肩を骨折された方が作られました。

編み物

鉤針編みで作られています。

ビーズデコール

右片麻痺の方が作られました。

折り紙細工

小さな長方形の紙を一つ一つ折り、重ねて一つの作品を作っています。

痛みのある方でも好きな手工芸だと行うことが出来ることがあります。
暑い毎日、皆さんも無理をせず、楽しく出来ることを見つけ夏を乗り切りましょう。

平成 24 年 8 月　　太田川病院　リハビリテーション科　作業療法室